

神の石シダ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・南信森林管理署
所在地	長野県飯田市上村
面積	20.14ha
設定年	昭和53年4月1日設定、平成30年4月1日変更
保護林の概要 (設定目的)	神の石の石灰岩地帯に自生するイノデ類のヤシャイノデは、中国大陸、ネパール、台湾に見られる。我が国では2箇所を数えるのみであり、そのうちのひとつである当群落を保護する。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和3年度
調査項目	森林詳細調査、資料調査、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査として調査プロットを2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握する。
結果概要	<p>溪流部の増水により、一部植生が消失し、ヤシャイノデの消失・流出が確認された。</p> <p>シオジやサワラ、カツラ等の立木に大きな変化はなく森林が維持されており、保護対象種であるヤシャイノデの生育が確認されたことから、健全と判断される。</p> <p>ただし、溪流部の増水による植生の流出は今後も発生すると考えられることから、ヤシャイノデの流出状況を今後のモニタリングで注視する。</p>

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。